

年金は 人のためならず。

あなたが助けられれば、
あなたも助けられる。

いや確かにね、あなたたち若者が納めてる年金保険料は、いまの高齢者の年金給付のために使われてますよ。将来のあなたたちのために積み立てられる訳じゃない。それはそう。自分らが将来もらえるかもわからないのに、なんで納めなきゃならないんだ、貯金したほうが得じゃないか、そう言いたくなる気持ちも分かります。ではない。むしろ分かる。

ただ、これだけは請け合います。**あなたがきっちり納めた記録を持っていたら、年金は絶対に返ってくる。**そりゃあ、少子高齢社会ですから、金額自体は、いまの老人たちと比べたら目減りするかもしれない。でもこんなに先の見えない世の中です、自分で貯金したほうがたくさん貯められるなんて、言い切れるかい？明日には会社のあなたの席に、□ポットが座ってるかもしれないよ。

ああ、先が見えないって言えば、あれもそうだ、事故。年金って、なにも老人だけが受けるもんじゃありません。あなたが明日、家に帰る途中に、

ナーンも悪くないのに、交通事故に巻き込まれることだって、ないとは言えない。それで障がいを負ったら、若いうちから、それこそ**20代からだって、障害年金**ってのを受け取れる。だけどこれをもらうにも、年金を納めてる記録が必要だ。

え、なに？ **納めたいけど金がない？** わかる、わかる。おれにも仕事がない時期があったから。でもね、**本当に苦しいときには割引が利くん**だ。全額免除だってある。学生さんなら、いまは金がないから先方で納めます、っていう先伸ばしの仕組みもある。何がいうって、こういう手続きをしてたら、年金納めた記録が残るんだ。全額免除や先伸ばしで、**1円も納めてなくても、ちゃんと記録は残る。**年金を受け取れるってことだ。

まあ長々としゃべっちゃったけど、**結局は助け合いたよ、助け合い。**人間、どんなに頑張ったって、明日のことなんて分かんないんだからさ。助け合っていきましょうよ。